



清水町では、町ぐるみで子どもたちを育てていくコミュニティ・スクールが進められています。年が改まって新型コロナウイルスの感染がなかなか収まらない中、各保育・教育現場では注意を払いながら子どもたちの活動機会の確保を行っているところです。町民と子どもたちのかかわりを中心に、その様子をお伝えいたします。

## しみず保育所

### やっぱりクリスマスは最高だ！！

12月に入り、待ちに待ったクリスマスがやってくるとウキウキワクワクしていた子どもたち。

そんなときに、12月13日清水町商工会女性部様からクリスマスプレゼントをいただきました。

クリスマス前ということもあり、驚きを隠せない子どもたちでしたが袋いっぱいに入っているお菓子を見て大喜びでした。

しみず保育所の代表として4歳児がプレゼントを受け取り、サンタクロースのカードにお礼のメッセージを書いて渡しました！！



翌日には「おいしかったよね～」「何入っていた？」と友達と楽しそうに話し、家に帰ると早速食べたようです。

23日のクリスマス会は大雪で延期になり、26日にサンタクロースとこぐまクラブからもプレ



ゼントをもらい、たくさんのプレゼントに満面の笑みを浮かべていた子どもたちでした。

清水町商工会女性部の皆様、昨年から引き続き子どもたちに思いを寄せていただきありがとうございます。

## 御影こども園

### 大きな雪山ができたよ！

今年も保護者の方が、グラウンドの真ん中に大きな雪山を作ってくれました。

子どもたちはソリを持って登り、友達と一緒に滑ったり、一人でスノーボードのように挑戦したりと、寒さに負けず全身を使って楽しんでいます。

小さいクラスの子どもたちは、滑る足元に苦戦しながらも、一步一步雪を踏みしめて、時には肘をついたり、頭で身体を支えたりと、全身で雪と格闘しています。



厳しい寒さの中ですが、皆たくましく御影の冬を楽しんでいます。  
協力ありがとうございました。



## 清水幼稚園

### 作木のおもちゃ交流

1月17日、幼稚園も3学期が始まりました。寒さに負けず、雪遊びをしたり、制作をしたり、リズム遊びをしたり、元気いっぱい活動しています。

さて、今年も清水高校生と木のおもちゃ交流を行いました。この交流も10年以上続き、幼稚園には写真のように制作して頂いた木のおもちゃがたくさんあり、毎日大切に遊んでいます。



今回は、幼稚園の閉園にあたり、年長さんへの卒園プレゼントの写真立てを制作して持ってきてくれました。「未来のたまご」をテーマにした卵型のフォトフレームです。



「みんなが元気で明るく育つように願いを込めて、何度も失敗を重ねながらも丈夫に出来上がりました」と素敵な言葉と一緒に渡されました。

清水幼稚園児は、憧れの清水高校生に感動

と感謝の気持ちでいっぱいになりました。

年長さんからは、お礼の手づくりペンダントを贈り、記念写真を撮って、とても微笑ましく心に残る交流になりました。

前回でもお伝えしましたが、清水高校には、先生方をはじめ、生徒の皆さんには、長年にわたり、幼稚園のために力を貸して頂いてきました。本当にありがとうございました。

## 清水小学校

### スケートリンク造成、本当にありがとうございました！

十勝の冬のスポーツの代表である、スケートの授業が始まりました。各学年、児童それぞれが目標をもちながら、練習を頑張っています。

子どもたちが滑っているリンクは、清水小学校スケートリンク造成協議会のメンバーが昼夜問わず作業を進めてくださったおかげで、12月22日に



完成しました。

しかし当日の大雪により、クローズせざるを得ない状況になりました。しかしそこから修復作業に取り組んでいただいたおかげで、年明けの1月4日に再オープンすることができました。

おかげさまで、今年度のスケート学習も予定通りすすみ、子どもたち



も上手に滑ることができるようになってきています。改めて感謝申し上げます。

今後も、子どもたちには作ってくださった方への感謝の気持ちを持ち続けながら体育の授業等に取り組み、冬のスポーツの楽しさを感じてほしいと思います。

## 御影小学校

### 御影小学校400mスケートリンク！

「今年のスケートリンクは例年にない出来です！」保護者のお一人が言われました。400m全面リンクが完成しました。

御影小学校スケートリンクはスケートリンク造成会を12月14日に立ち上げました。御影小学校の保護者から有志を募り、5班体制でリンク造成取り組みました。と言っても自然が相手ですから一筋縄ではいきません。

クリスマス前までは順調に造成が進みましたが、そこで降ったのが、湿った重い雪です。重機が出動した除雪作業と、湿った重い雪でリンクの下地を造り直し



ました。そして、年内にスケートリンクをオープンさせることができました。

リンクは、小学生が冬の体力づくり居場所づくりとして、気持ちよく使わせていただけていました。

ところがお正月明け、リンクを訪れると保護者の方から、「暖気が心配」という声がちらほら聞こえてきました。リンク上に少しずつ氷が溶けた場所に危険を示すコーンが置かれ始めました。続けて暖気後の降雪。雪はある程度積もると排土板付の車両では排雪することができません。重機を使うと、せっかく整備したリンク面を傷つけてしまいます。そこで、造成員の方は降雪中、排土板付の車両ですっと除雪していただきました。時には明け方になることもありました。そしてリンクの散水氷面を戻します。

リンク造成維持するには目に見えない多くの努力と献身な姿があります。子ども達には「感謝をして滑りましょう」と話を



していますが、本当に感謝するのは学校であり保護者であり、町の関係の方々全員の大人であると考えています。

また、冬休み中にはグラウンドに雪山も作っていただきました。今シーズンは寒波が居座ることが多いと言われていました。寒波が居座ると十勝の寒さは厳しいですが、風のない晴天の日が続きます。

「みんなで学びかたを組み合わせる元気な子」を目標に、リンク造成維持に心から感謝し、育んでいきます。本当にありがとうございました。



## 清水中学校

バイキング給食～お世話になった給食への感謝を忘れず～

1月20日(金)にバイキング給食が行われました。事前にアンケートをとっ

て、大好きな給食メニューの中でもそれぞれの珠玉の逸品をリクエストしています。

中学校を卒業すると給食を食べる機会はまずありません。（教員になれば別ですが・・・）給食のありがたみ、偉大さが身にしみてわかるのは卒業後、一人暮らしをするようになってからでしょう。中学生にとって給食バイキングはそんな



給食の“集大成”なのかもしれません

栄養教諭から受けた事前指導のもと、一定の条件のもと、好きなものをお腹いっぱい食べました。食は人生を豊かにします。考えて食事ができると、いつまでも健康に食を楽しむことができます。例年入試後に行われることが多かった給食

バイキングが、今回は受験に向かう3年生にとって、力強い応援となりました。沢山美味しいものを食べて、沢山勉強して、希望の進路を実現していくことを願います。



給食バイキングの実施にあたり、お世話になった栄養教諭、調理員、給食センター、学校関係者の皆様、ありがとうございました。これからも美味しい給食を待っています。

## 御影中学校

地域の職業人から学ぶ ～1年キャリア学習～

1年生の「キャリア学習」では、働くことについて学習しています。この学習



では見聞を広め、自分の将来を考えながら、自己実現に向けての手順を知り、中学生として今何をすべきかを考えていきます。

例年行っている1年生による地域の工場見学の後、3名の様々な職種の方をゲストティーチャーとしてお迎えし、講話を聞く時間を設けました。



第1回目は、清水町農業協働組合の石井さんから「農作物(にんにく)加工施設」の仕事について、第2回目の十勝清水コスモファームの安藤さんからは、地域に根ざした仕事内容について、第3回目の御影支所長の太田さんからは、町役場にある11の課の仕事や、御影支所の仕事など詳しくお話しいただきました。



仕事内容はもちろん、働く人の信念や思いを知る大切な機会となりました。

お忙しい中、講師をお引き受けいただいた皆様に、心から感謝申し上げます。

